

2023年社会情報学会大会（SSI 2023 12th Annual Conference）

参加案内・発表者募集要領

2023年度社会情報学会大会

企画運営委員会

2023年6月6日

2023年度社会情報学会大会は、2023年9月16日（土）・17日（日）に立教大学（池袋キャンパス）で開催されることとなりました。今回は、会場対面を基本とし、発表も原則として、会場対面をお願いしたいと存じます。各会場からのZoom配信を行い、オンライン参加も可能にする予定ですが、発表に関しては、不具合が起きる可能性があることを予めご承知おきください。

つきましては、会員の皆さまに開催概要をお知らせし、参加のご案内をするとともに、広く発表者を募集いたします。本大会では「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の3種類のセッションを設定します。この発表者応募要綱を熟読の上、奮ってお申し込み下さい。一人でも多くの皆様の参加と発表を期待いたします。

<1：2023年度学会大会開催概要>

開催日：2023年9月16日（土）・17日（日）

開催場所：立教大学池袋キャンパス (<https://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/>)

大会公開HP：<https://award-con.com/ssi2023/>

大会特設サイト：<https://ssi2023.award-con.com/>

プログラム：例年と同様、以下のようなプログラムを予定しております。

- 基調講演、シンポジウム（16日午後）
- 自由論題、連携報告、ワークショップ
- 理事会（16日昼）
- 会員集会（17日昼）、表彰式、懇親会（16日夜、日比谷松本楼セントポールズ会館店）

参加費：対面、オンラインの区別はありません。また、参加費、懇親会費は、大会特設サイト (<https://ssi2023.award-con.com/>) にて、オンラインでのクレジットカード決済のみでお願いします。WS（ワークショップ）は、社会との対話を積極的に促進する意味合いがあり、WSのみ参加、WSで発表の非会員の方は、そのWSの参加費はとくにかかりません。

	参加費（円）		懇親会費（円）	
	事前	当日	事前	当日
正会員	5,000	6,000	5,500	6,000
学生会員	1,000	2,000	1,000	1,000
非会員	6,000	7,000	5,500	6,000
学生非会員	2,000	3,000	1,000	1,000
名誉会員	ご招待		5,500	6,000
WS発表・WSのみ参加非会員	WSのみ無償参加		5,500	6,000
WS発表・WSのみ参加学生非会員	WSのみ無償参加		1,000	1,000

Zoom：Zoomでの参加を可能にし、遠隔地等の皆さまにも学会大会にアクセスできるようにしたいと計画しております。ただ、フルハイブリッドではなく、あくまで、対面基本で、Zoomでは、基調講演、シンポジウム、自由論題報告、連携報告、WS、会員集会へのアクセスを提供し、チャットで質問・コメントを行える程度となります。発表も原則として、会場対面をお願いします。

<2：参加申込・発表申込の手順概要>

- まず、大会特設サイト (<https://ssi2023.award-con.com/>) で、ご自身の利用アカウントを作成ください。
- **参加登録、発表申込とも6月9日（金）からの予定**です。アカウント作成後、参加登録、発表申込は、独立しております（どちらが先でも大丈夫です）。
- **発表申込の方も、発表申込とは別に、必ず、参加登録を特設サイトで行ってください。**
- 参加登録は、アカウント作成し、ログインした上で、以下の図にある「参加登録」部分をクリックし、入力項目を表示します（次ページ図）。なお、「見積書」部分をクリックすると、参加費用、懇親会費について、会員種別を選択した上での見積書を作成、ダウンロードいただけます。



2023年社会情報学会大会

ssi2023.award-con.com/mypage/

AWARD

木村 忠正 様
ステータス：参加登録未完了

ログアウト

トップページ プログラム 演題登録 アカウント情報 **見積書** **参加登録**

- 「会員種別」は、①正会員、②学生会員、③非会員、④学生非会員、⑤名誉会員、⑥WS発表非会員、⑦WS発表学生非会員、⑧WSのみ参加非会員、⑨WSのみ参加学生非会員の9種類に分かれております。オンラインだけの参加も含め、大会に参加される方は、必ず、いずれか当てはまる種類で、参加登録をお願いします。
- **申込時に非会員で、大会までに会員になることを予定している方は**、参加登録の際は、①正会員、または、②学生会員を選択いただき、その旨を、参加登録画面の「備考」欄に、ご記入ください。さらに、学会事務局 (office[at]ssi.or.jp) ([at]を@に変更ください) へメールにてお伝えください。その場合は仮会員となり、正会員（または学生会員）扱いとしての申込みになります。
- 「オプション」は、懇親会費用です。指導教員で研究室の学生たちの分も購入いただけます。それぞれ、登録種別を選択すると、参加費用とオプションとして懇親会費が表示されます。

「オプション」は任意入力です。

会員種別*	<input checked="" type="radio"/> 正会員 <input type="radio"/> 学生会員 <input type="radio"/> 名誉会員 <input type="radio"/> 非会員 <input type="radio"/> 学生非会員 <input type="radio"/> WS発表非会員 <input type="radio"/> WS発表学生非会員 <input type="radio"/> WSのみ参加非会員 <input type="radio"/> WSのみ参加学生非会員
オプション	懇親会 正会員、名誉会員、非会員(WSP発表・WSのみ参加者含む) (5500円/口) 1 <input type="text"/> 口 (合計: 5500円) 懇親会 学生(非)会員(WSP発表、WSのみ参加学生含む) (1000円/口) 0 <input type="text"/> 口 (合計: 0円)
参加登録料/料金(円)	¥10,500
お支払方法*	<input checked="" type="radio"/> クレジットカード <input type="radio"/> 「参加登録料/料金」が「0円」と表示された方はこちら
備考	<input type="text"/>
予定参加形態*	<input checked="" type="radio"/> 対面参加 <input type="radio"/> オンラインのみ <input type="radio"/> 両者併用

- 「会員種別」(+「オプション」)を選択すると、「参加登録料/料金」の部分が、自動的に計算され、表示されます。
- 「お支払方法」で「クレジットカード」を選択すると、カード番号入力画面が表示されるので、必要事項を入力し、支払を完了すると、参加申込完了です。
- ⑤名誉会員、⑥WS発表非会員、⑦WS発表学生非会員、⑧WSのみ参加非会員、⑨WSのみ参加学生非会員で、懇親会非参加(オプション選択なし)の方は、「参加登録料/料金」が「0円」と表示されるので、「お支払方法」で、「「参加登録料/料金」が「0円」と表示された方はこちら」を選択し、上図入力画面の下に「確認」ボタンが表示されるので、そこをクリックしてください。
- 「予定参加形態」は、大会事務局で、およその会場参加人数を把握するためのものです。実際の参加形態とは異なって問題ありませんので、登録時点での見込みをお知らせください。
- 参加登録をすると、「見積書」「参加登録」の部分が「領収書」「参加証明書」となり、参加費用、懇親会費の領収証、参加証明書がダウンロード可能となります。必要に応じてご利用ください。

AWARD



木村 忠正 様
ステータス: 参加登録済み

ログアウト

[トップページ](#)

[プログラム](#)

[演題登録](#)

[アカウント情報](#)

[領収書](#)

[参加証明書](#)

- **発表申込**の方は、アカウント作成後、「演題登録」（下図参照）から必要事項をご記入の上、お申し込みください（詳細は、以下の、<4：発表申込手順>をご参照ください）。発表論文原稿ファイル（研究発表論文集（電子版のみ）に所収）を含め、ご記入内容は、後で変更・上書き可能です。発表論文原稿ファイルも含めた、**発表申込締切は2023年7月11日（火）**です。

<3：2023年度学会大会発表形式>

本大会では、従来同様、「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の3種類のセッションを設定します。

3.1 発表は原則現地対面

- 発表は原則として、現地対面をお願いいたします。
- ご事情により、Zoomでの発表も可能にする予定ですが、通信環境により、発表が不十分、あるいは成立しなくなる可能性を予めご承知おきください。また、**Zoom発表をお考えの方は、学会大会事務局（2023ac[at]ssi.or.jp）（[at]を@に変更ください）に、必ずご相談ください。**
- **発表者の方は、必ず、ご自身でPC（プロジェクターへの接続、ネット接続、Zoom利用可能）をご持参いただきたいと存じます。**

3.2 発表セッション概要

- 「自由論題報告」
 - 自由論題報告では、著者のうちいずれか一名が会員であれば発表を認めます。また、学部生が発表者・発表者になる場合は、共著者として会員である指導教員を含むことを条件とします。
 - 自由論題報告の発表で、一定の条件を満たし（本要領<6. その他留意点>を参照）、筆頭著者で発表者の場合に、「研究発表優秀賞」の選考対象となります。この点、予めご了解いただき、共著の場合、著者順と発表者については、研究チームでご検討ください。

- 「**連携報告**」

- 連携報告は、あらかじめセッションのテーマを設定し、そのセッションで3～4件の報告を行うものです。
- **報告者は、全員が会員であり、複数の所属機関から構成されていることが条件です**（同一の研究室のメンバーだけで構成することがないようにしてください）。
- **報告数は3件または4件のみ**です。2件以下、5件以上の場合には、「自由論題報告」でお申し込みください。また、**セッション全体で2時間以内**に収まるように企画をしてください。
- 「連携報告」の登録は、責任者の方が全体の概要についてご登録いただくとともに、報告者の方はそれぞれ各自で演題登録し、発表論文PDFファイルのアップが必要です。＜4：発表申込手順＞をよくお読みください。
- 報告者以外に、座長（司会）は必須で、コメンテータは任意で必要です。責任者の方が、オンラインで申込の際に、入力欄がありますので、座長、コメンテータを務める方のお名前・ご所属等をご記入ください。
- 「連携報告」での発表は、「研究発表優秀賞」の選考対象とはなりません。ご注意ください。

- 「**ワークショップ**」

- ワークショップ(WS)は、社会情報学分野で重要と思われるテーマや論点を自由に問題提起して議論するセッションです。**セッション全体で2時間以内に収まるように企画**をしてください。
- **最低限、司会、報告者、コメンテータのいずれかを、学会会員**が務めてください。
- それ以外に、非会員の方に参加していただくことができます。非会員の方は、WSのみに限りませんが、大会参加費が免除されます。
- 登壇者に関して、責任者の方は、オンラインで申込の際に、入力欄がありますので、登壇者を務める方のお名前・ご所属等をご記入ください。
- 登壇発表非会員に対して、学会からは、交通費ならびに謝礼はお支払いしませんので、会員はこの点を十分に考慮して、企画してください。
- 「ワークショップ」での発表は、「研究発表優秀賞」の選考対象とはなりません。ご注意ください。

＜4：発表申込手順＞

本大会では、従来同様、「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の3種類のセッションを設定します。いずれも、大会特設サイト (<https://ssi2023.award-con.com/>) で、ご自身の利用アカウントを作成の上、ログインし、「演題登録」から発表申込をお願いします。

- 「**自由論題報告**」

- 「演題登録」から「自由論題報告」を選択して、必要事項をご記入ください。記入事項は、いったん確定した後でも更新可能です。
- 発表論文原稿ファイルは、以下から、雛形をダウンロードいただき、ご記入の上、「演題登録」の該当箇所でファイルアップロードください。投稿原稿は、原則として

そのままオフセット印刷にかけられる完全な体裁に整えられた原稿を指します。書式を担保するため、PDFファイルに変換し、提出をお願いします。

- https://www2.rikkyo.ac.jp/web/tdms/SSI2023/SSI2023_ronbun.docx
- 発表論文原稿ファイルも含めた、**発表申込締切は2023年7月11日（火）**です。
- 本要領の<5：著作権の取扱いについて（重要）>を必ずご確認ください。
- **「連携報告」責任者（申し込まれる「連携報告」の責任者）**
 - 「演題登録」から「連携報告（責任者）」を選択し、必要事項をご記入ください。記入事項は、いったん確定した後でも更新可能です。
 - 連携報告全体概要雛形ファイルは、以下からダウンロードいただき、ご記入の上、「演題登録」の該当箇所ファイルアップロードください。投稿原稿は、原則としてそのままオフセット印刷にかけられる完全な体裁に整えられた原稿を指します。書式を担保するため、PDFファイルに変換し、提出をお願いします。
 - https://www2.rikkyo.ac.jp/web/tdms/SSI2023/SSI2023_renkei.docx
 - **発表申込締切は2023年7月11日（火）**です。
 - 本要領の<5：著作権の取扱いについて（重要）>を必ずご確認ください。
- **「連携報告」報告者（「連携報告」での報告者各自）**
 - 「演題登録」から「連携報告（報告者）」を選択し、必要事項をご記入ください。記入事項は、いったん確定した後でも更新可能です。
 - 発表論文原稿ファイルは、以下から、雛形をダウンロードいただき、ご記入の上、「演題登録」の該当箇所ファイルアップロードください。投稿原稿は、原則としてそのままオフセット印刷にかけられる完全な体裁に整えられた原稿を指します。書式を担保するため、PDFファイルに変換し、提出をお願いします。
 - https://www2.rikkyo.ac.jp/web/tdms/SSI2023/SSI2023_ronbun.docx
 - **発表申込締切は2023年7月11日（火）**です。
 - 本要領の<5：著作権の取扱いについて（重要）>を必ずご確認ください。
- **「ワークショップ」**
 - 「演題登録」から「ワークショップ」を選択し、必要事項をご記入ください。記入事項は、いったん確定した後でも更新可能です。
 - WS概要雛形ファイルは、以下からダウンロードいただき、ご記入の上、「演題登録」の該当箇所ファイルアップロードください。投稿原稿は、原則としてそのままオフセット印刷にかけられる完全な体裁に整えられた原稿を指します。書式を担保するため、PDFファイルに変換し、提出をお願いします。
 - https://www2.rikkyo.ac.jp/web/tdms/SSI2023/SSI2023_WS.docx
 - **発表申込締切は2023年7月11日（火）**です。
 - 本要領の<5：著作権の取扱いについて（重要）>を必ずご確認ください。

<5：著作権の取扱いについて（重要）>

- **提出いただいたファイルの著作権は、学会が設けた大会申込締切時点から、著作者人格権を除き、社会情報学会（SSI）に帰属**します。なお、本学会は、譲渡を受けた著作権につい

て、本学会が行う学術調査研究を目的とする活動に限り、利用するものとします。

- 特別な事情により本学会に帰属することが困難な場合には、申し出により著者と本学会との間で協議の上、措置いたします。必ず、学会が設けた大会申込締切時点までに、学会大会事務局（[2023ac\[at\]ssi.or.jp](mailto:2023ac[at]ssi.or.jp)）（[at]を@に変更ください）に電子メールにてお申し出ください。お申し出がない場合には、本学会の著作権に関する取扱いをご承諾いただいたものとみなします。
- ご投稿いただいた自由論題報告、連携報告概要、連携報告発表、WS概要のファイルは、「2023年社会情報学会大会研究発表論文集」に必ず含まれることになります。
- なお、学会大会特設サイトでは、ご自身のファイルを、大会終了時まで更新することができますが、「学会大会研究発表論文集」に収められるファイルは、2023年8月31日24時時点のファイルとさせていただきます。
- 「研究発表論文集」はPDFファイルにまとめられ、大会サイトを介して、参加者に配布される予定です。また、J-stageあるいは学会HPでも、後日公刊する予定です。
- 発表者の皆さまには、アップロードされたファイルが公刊物になるという前提で、執筆内容を十分ご検討ください（のちに、二重投稿と判断されるリスクなど、十分ご留意ください）。
- 著者が、著者自身の予稿を複製、転載などの形で利用することは、自由に行うことができ、本学会の許諾を必要としないものとします。但し、複製、転載の場合、著者は、自ら責任をもって行い、複製、掲載先には、本学会研究発表論文集の出典としての明記をお願いいたします。
- 学会大会での研究発表論文を、学会での議論、質疑をもとに改訂、発展させ、本学会学会誌『社会情報学』にすることは推奨されております。『「社会情報学」投稿要綱』（<http://www.ssi.or.jp/journal/pdf/toukou.pdf>）第3条第5項は以下のように規定しております。
 - （5）投稿原稿は、本学会の主催、共催する学会大会、シンポジウム、講演会、研究会、分科会等（以下、「学会大会等」）で公表したものが望ましい。学会大会等で公表した原稿を投稿する場合、それらの場で発表済であることを明記することが望ましい。
- また、執筆にあたっては、著作権の侵害、名誉毀損、その他の問題を生じないよう十分にご配慮ください。著作権はじめ、予稿の内容に関して問題が発生した場合は、著者の責任においてご対応をお願いいたします。

<6：その他留意点>

- 自由論題報告では、筆頭著者が発表されると、研究発表優秀賞（若手研究者の顕彰を目的とした賞）の対象となる場合があります。研究発表優秀賞とは、「学会大会の自由論題報告における研究発表で、社会情報に関する研究として優秀と認められる若手研究者等の研究発表につき表彰する。ただし、過去の大会で同賞を受賞した者を除く。」（学会表彰規則、http://www.ssi.or.jp/about/pdf/hyosho_kisoku_20230318.pdf）と規定されています。本大会における研究発表優秀賞の対象となる条件は、以下の通りです。演題登録の際に、自由論題報告では、対象となるかどうかを確認するボタンがありますので、対象となる方

はボタンにチェックをお願いいたします。

- ▶ 大学院生または大学院生と同等の者（ただし、研究職にあっては一週間の所定の勤務時間が35時間を超えない範囲で雇用された場合に限る）
- 自由論題報告とワークショップ、ならびに連携報告とワークショップについては重複の申込みが可能です。また、自由論題報告で複数、もしくは自由論題報告と連携報告などで複数論文の執筆者として参加することは認められます。
- 学部生および修士課程（博士前期課程）の方による発表は、場合によっては特別セッションを編成する可能性がありますので、ご承知おきください。
- 原稿の形式がフォーマットから大幅に逸脱しており、研究発表論文集に掲載するには問題があると判断した場合、もしくは報告内容が社会情報学会の取り扱う内容から大幅に逸脱していると判断される場合には、大会企画運営委員会における審査の上で、原稿を受け付けない場合がございます。予めご承知おきください。
- 自由報告論題の講演時間は発表20分、質疑討論10分を予定しておりますが、発表者数に応じて変化することがあります。
- 大会会期中のどの日時（セッション）で発表になるかはプログラム編成により確定しますので、講演発表日時の指定はできません。

<7：予定スケジュール>

大会特設サイト開設、参加受付、自由論題等演題登録受付開始	2023/6月9日
自由論題等受付締切	2023/7月11日
大会プログラム決定・大会サイトに掲載	2023/8月上旬
大会開催	2023/9/16・17日

会員の皆さまには、是非、積極的なご参加、ご発表をご予定いただきますよう、お願い申し上げます。

以上